

令和6年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和5年度		
事業番号	50	事業名	地域型保育事業支援事業		担当課		子ども未来課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		3-2-4-4 地域型保育事業支援事業		
			(大事業名) 地域型保育事業支援事業		決算書ページ		127	～ 一般	
I 基本情報	総合計画	基本目標	2	子どもが元気に育つまち		事業開始の背景	平成27年度から始まった子ども・子育て支援新制度において、保育施策の一つとして新たに地域型保育事業が、市の認可事業に位置づけられ、国の給付制度の対象事業として開始した。本市では、平成27年度から小規模保育事業所が2園、事業所内保育所が1園、家庭的保育事業所が2園開業している。		
		政策	3	子どもの健やかな成長を支える環境の整備					
		施策	(2)	安心して子どもが過ごせる場の整備					
	その他	開始年度		平成27年度				民間事業者とのみ協働可	
		終了予定年度		☐ 年度 ☒ 未定					
		根拠法令等		児童福祉法、子ども・子育て支援法					
		関連計画		第6次長久手市総合計画、第2期長久手市子ども・子育て支援事業計画					
	事業の概要・目的	アウトプット（詳細はⅡへ）				アウトカム（詳細はⅢへ）			
		①事業概要 (どんな取組を行うのか)		②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
		【対象】 ☒ 市民 ☐ 事業者 ☐ 職員 ☐ その他 対象の数： 3,128人以下		【アクションプラン指標】 地域型保育事業所数 【その他の指標】 地域型保育事業所の合計定員数		地域型保育事業所が増えることで、保育が必要な園児が入所することができる。 (成果指標名) 地域型保育事業所数		大 事 業 共 通 保育を必要とする子どもへの保育の提供	
【事業内容】 地域型保育事業とは、小規模保育事業、事業所内保育事業、家庭的保育事業のような定員19人以下の0～2歳児クラスの児童の保育を行う事業であり、その地域型保育事業者の増加と保育内容の向上を目的とする。									

II 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2018年） 目標値（2023年） ※AP指標のみ		区分	R5(2023) 年度	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度
		1	【アクションプラン事業】 地域型保育事業所数	施設	基準値	5	見込	8	8	8	8	8
					目標値	8	実績	8				
		2	【その他指標】 定員数	人	基準値	46	見込	103	103	103	103	103
					目標値	103	実績	103				
		3			基準値		見込					
					目標値		実績					
4			基準値		見込							
			目標値		実績							
エピソード	事業開始からの経緯											
	本市では、平成27年度から小規模保育事業所が2園、事業所内保育所が1園、家庭的保育事業所が2園開業している。											
	R5(2023)年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
	令和5年4月に新たに開所する新規事業者には保育内容に関する監査を実施するなど、入所希望児童の受け入れ先の確保と、保育の質の向上を並行して実施していく。											

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標									
		地域型保育事業所数		施設	R3 年度		R4 年度		【現状】 R5 年度		R6 年度		年度	
					7		7		8		8			
		成果達成状況					指標目標値の根拠							
		B	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている					第2期長久手市子ども・子育て支援事業計画の計画期間（R2-6年度）を踏まえR6年度を目標値として設定。						
	評価の理由、分析													
	R7年度目標値を満たしているため。													
	加える変化（ACTION）	今後の方向性（3年～5年先）		今後の方向性の理由										
		A	A. 現状維持 B. 拡充 C. 縮小 D. 廃止		小規模保育事業等の地域型保育事業所に対して、保育の運営・実施に対する支援を行うことで、保育を推進する必要があるため。									
		改善ポイント ※今後の方向性がAの場合は記入不要 （成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）												
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容								見直し可能年度			
1			☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止											
2		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止												
3		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止												

IV 費用	令和7年度予算の方向性（PLAN）	R7年度の費用（R6年度比）		3年間の推移	(単位：千円)	R6(2024)年度	R5(2023)年度		R4(2022)年度		
		A	A. 現状維持 B. 拡充		事業費	予算	予算	決算	予算	決算	
			C. 縮小 D. 廃止			9,575	9,575	8,324	23,793	24,460	
		理由			特定財源	合計額	0	0	0	11,000	14,872
		小規模保育事業等の地域型保育事業所に対して、保育の運営・実施に対する支援を行うことで、保育を推進する必要があるため。				(内 国費)	0	0	0	11,000	14,872
						(内 県費)	0	0	0	0	0
						(内 諸収入)	0	0	0	0	0
						(内 その他)	0	0	0	0	0
		積算額			一般財源	9,575	9,575	8,324	12,793	9,588	
		R6年度予算の内訳 <細々節名、 予算額、（R5年度予算額）>									
家庭保育室運営費補助金 1,396千円（1,396千円） 小規模保育事業運営費補助金 8,179千円（8,179千円） ※R4年度は、R5.4月開園の小規模保育所の開園に向けて、保育対策総合支援事業費補助金の「保育所等改修費等支援事業」として、22,000千円（国1／2，市1／4，事業者1／4）の補助を実施した。											
-											